



東京都
医療法人社団清貴会 小川歯科
天王洲インプラントセンター

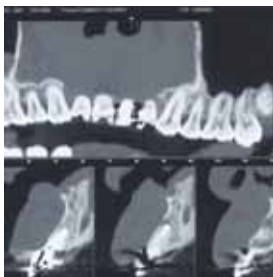
小川 勝久
先生

今回のアイテム

ソフトティッシュムーラー/ガム模型材

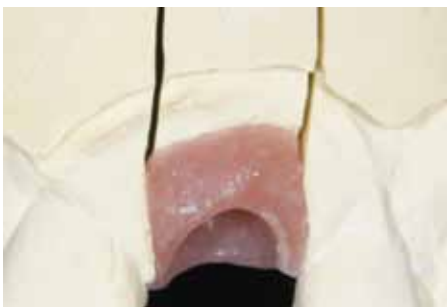
審美治療には必須の「ガム模型」

上顎前歯のような審美領域では、歯の色や形だけでなく、「歯肉の形態」も大きくその審美性



術前の口腔内状況とCT画像。

を左右します。その為、セラミック治療やインプラント治療で歯頸部の形態調整を的確に行うには、作業用模型のマージン部やプラットフォーム周囲に模擬軟組織としてのガ



ソフトティッシュムーラーを用いてガム模型を作製し、当該歯肉の形態修正を行います。

ム模型の応用が不可欠となつています。今回使用したガム材料のソフトティッシュムーラーは、ガンタイプで操作性にも優れ、盛り足しや修正も容易で、適度な弾性があり、



調整したガム模型に合わせて最終形態のワックスアップを行います。

長期的に保存が利く有効なものです。本症例では、上顎左側中切歯へのインプラント治療において、印象採得後にガム模型を製作、歯頸ラインに合わせてガム材内部を削除し、歯



術後の口腔内の状況。ソフトティッシュムーラーを用いる事で、上手く綺麗に治療を終える事が出来ました。

肉形態に調和したワックスアップを行い、プロビジョナルクラウンを経て、最終補綴へと上手く導く事ができました。審美領域での治療には欠かす事が出来ない手技と材料です。